

報道関係者向け酒田港見学会を開催しました

～ 地域の経済と雇用を支える物流・産業拠点「酒田港」をご紹介します ～

平成27年5月27日(水)～28日(木)の2日間、報道関係の方々に酒田港について、より理解を深めていただくため、酒田港見学会を開催しました。

見学会では、酒田港が担う役割、当局の事業概要、本年3月に策定されました「東北港湾ビジョン」など酒田港に関する情報提供を行いました。また、当事務所所有の港湾業務艇「みずほ」に乗船し、今年度、延伸を行う第二北防波堤やケーソン製作現場を海上から見学したほか、波が非常に穏やかで差は僅かでしたが、防波堤の内外での波の違いを知っていただくことで防波堤の効果を体感いただきました。

参加された記者の方からは「国と県との事業の違い」や「コンテナ航路が増加することによる効果」などの質問がなされ、港の役割や当局の事業について、より関心を深めていただく機会となりました。

今回は報道関係者向けの見学会でしたが、一般向けの「みなと見学会」についても4月から10月まで実施しておりますので、見学を希望される方はご連絡ください。

[⇒ みなと見学会の申込み等の詳細は、こちらのページをご覧ください。](#)



酒田港の概要等についての説明



港運業者の担当者から話を伺いながら国際ターミナルを見学



港湾業務艇「みずほ」で、港湾計画図を見ながら港湾施設を見学



「みずほ」のデッキから、ケーソン製作現場を見学

